

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年10月16日 (2014.10.16)

【公開番号】特開2014-158884(P2014-158884A)

【公開日】平成26年9月4日 (2014.9.4)

【年通号数】公開・登録公報2014-047

【出願番号】特願2014-45351(P2014-45351)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月22日 (2014.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、遊技用価値が用いられて賭数を設定したときに、前記可変表示部が変動表示可能となり、該可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

表示結果が導出される前に、前記遊技用価値の付与を伴う複数種類の付与表示結果を含む複数種類の表示結果について導出を許容するか否かを決定する事前決定手段と、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段と、

前記事前決定手段の決定結果および前記導出操作手段への操作に応じて、表示結果を導出させる制御を行なう導出制御手段と、

所定の有利移行条件が成立してから所定の有利終了条件が成立するまで、遊技者にとって有利な有利制御を行なう有利制御手段と、

前記複数種類の表示結果のうち特別表示結果が導出されてから所定の終了条件が成立するまで、通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特別遊技状態に制御する特別遊技状態制御手段と、

演出の制御を行なう演出制御手段とを備え、

前記導出制御手段は、

前記特別遊技状態において、前記付与表示結果の導出が許容されているか否か、および前記導出操作手段がいずれのタイミングで操作されたか、に関わらず、前記付与表示結果を導出させる制御を行なうとともに、

前記通常遊技状態において、前記複数種類の表示結果のうちの特殊表示結果の導出が許容されているときに、該特殊表示結果を導出可能な制御を行い、

前記スロットマシンはさらに、前記特別遊技状態において、前記特殊表示結果の導出が許容されたときに、所定の特典を付与する特典付与手段とを備え、

前記有利制御手段は、前記有利制御を行なっているときに、前記特別表示結果が導出されて前記特別遊技状態に制御されることによって、当該有利制御を終了させず、当該特別遊技状態中においても前記所定の有利終了条件を成立させないことにより当該特別遊技状態が終了した後において前記所定の有利終了条件が成立するまで当該有利制御を継続することを特徴とする、スロットマシン。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

本発明は、たとえば、スロットマシンに関する。詳しくは、各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、遊技用価値が用いられて賭数を設定したときに、前記可変表示部が変動表示可能となり、該可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンに関する。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

この発明の目的は、有利な状態に制御するスロットマシンにおける興趣を向上させることができるスロットマシンを提供することである。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

(１) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、遊技用価値が用いられて賭数を設定したときに、前記可変表示部が変動表示可能となり、該可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（スロットマシン１）において、

表示結果が導出される前に、前記遊技用価値の付与を伴う複数種類の付与表示結果を含む複数種類の表示結果について導出を許容するか否かを決定する事前決定手段と、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段と、

前記事前決定手段の決定結果および前記導出操作手段への操作に応じて、表示結果を導出させる制御を行なう導出制御手段と、

所定の有利移行条件（ＢＢ終了、ＲＴ付きＣＢ終了、ＣＢ２００枚払出終了、スター入賞など）が成立してから所定の有利終了条件（リプレイ（２）～（６）入賞、ＢＢ入賞）が成立するまで、遊技者にとって有利な有利制御（ＲＴへの制御）を行なう有利制御手段（払出処理）と、

前記複数種類の表示結果のうち特別表示結果（ＣＢ（１）～（４））が導出されてから所定の終了条件（２００枚払出）が成立するまで、通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特別遊技状態（チャレンジボーナス）に制御する特別遊技状態制御手段（入賞判定処理、払出処理）と、

演出の制御を行なう演出制御手段とを備え、

前記導出制御手段は、

前記特別遊技状態において、前記付与表示結果の導出が許容されているか否か、および前記導出操作手段がいずれのタイミングで操作されたか、に関わらず、前記付与表示結果を導出させる制御を行なうとともに、

前記通常遊技状態において、前記複数種類の表示結果のうちの特殊表示結果の導出が許容されているときに、該特殊表示結果を導出可能な制御を行い、

前記スロットマシンはさらに、前記特別遊技状態において、前記特殊表示結果の導出が許容されたときに、所定の特典を付与する特典付与手段とを備え、

前記有利制御手段は、前記有利制御を行なっているときに、前記特別表示結果が導出されて前記特別遊技状態に制御されることによって、当該有利制御を終了させず、当該特別遊技状態中においても前記所定の有利終了条件を成立させないことにより当該特別遊技状態が終了した後において前記所定の有利終了条件が成立するまで当該有利制御を継続する。

なお、以下の構成を備えるものでもよい。

1 ゲームに対して賭数を設定することによりゲームが開始可能となるとともに、表示状態を変化させることが可能な可変表示装置に表示結果が導出されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果に応じて入賞が発生可能とされたスロットマシン（スロットマシン1）であって、

前記可変表示装置の表示結果が導出される前に、複数種類の入賞について発生を許容するか否かを決定する事前決定手段（内部抽選処理）と、

前記複数種類の入賞のうち特別入賞（CB（1）～（4））が発生してから所定の終了条件（200枚払出）が成立するまで、遊技者にとって有利な特別遊技状態（チャレンジボーナス）に制御する特別遊技状態制御手段（入賞判定処理、払出処理）と、

所定の特典を付与するか否かを決定する特典付与決定手段（ナビ権付与処理）とを備え、

前記特別遊技状態制御手段は、前記特別遊技状態中に前記複数種類の入賞のうち特定入賞（次の1ゲームを特別ゲームに制御させるSB）の発生を許容する旨が決定されたときには、前記終了条件が成立していないときであっても、当該特別遊技状態を終了させる中途終了手段（払出処理）を含み、

前記特典付与決定手段は、前記特別遊技状態が前記中途終了手段により終了した後であるときと前記終了条件が成立することにより終了した後であるときとで前記特典が付与される確率が異なるように、前記特典を付与するか否かを決定する（たとえば、CB中においてSB当選せず200枚払出により終了する場合で、かつナビ権付与抽選における当選確率を1/10に設定した場合におけるCB中にナビ権が付与される確率は約88%、RT付きCBと異なるRT無しのCB中においてSB当選した場合にナビ権が付与される確率は0%）。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0215

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0215】

操作検出コマンドは、1枚BETスイッチ5、MAXBETスイッチ6、スタートスイッチ7、ストップスイッチ8L、8C、8R、精算スイッチ10の検出状態、すなわちON/OFF、これらスイッチが遊技の進行上有効な状態であるか、無効な状態であるか（1枚BETスイッチ5、MAXBETスイッチ6の操作の受付は、賭数の設定が可能な状態で、かつ規定数の賭数が未だ設定されておらず、さらにクレジットが残っている状態で有効となりそれ以外では無効となる。スタートスイッチ7の操作の受付は、規定数の賭数が設定された後、スタートスイッチ7が操作されるまで有効となり、それ以外では無効となる。ストップスイッチ8L、8C、8Rの操作の受付は、リールが定速回転となり、リールの停止準備ができた後、それぞれの停止操作が検出されるまで有効となり、それ以外

では無効となる。精算スイッチ 10 は、ゲーム終了後、次ゲームが開始されるまでの期間においてクレジットが残存するか、賭数が設定されている場合に有効となり、それ以外は無効となる。)、を示すコマンドであり、これらスイッチの検出状態が変化したときに、その操作の受付が遊技の進行上、有効な期間であるか、無効な期間であるか、に関わらず送信される。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0327

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0327】

なお、本実施例では、演出操作手段としてタッチパネルを適用しているが、タッチパネル以外の演出操作手段、たとえば、ボタンやダイヤルなどを適用しても良く、タッチパネル以外の演出操作手段以外の動作チェックを行なう場合にも、上記と同様に演出操作手段の操作が検出されるまでコマンドの受信を禁止することで、動作チェックの完了を待たずに誤って検査コマンドを送信した場合にも、動作チェックの検査を正常に行なうことができるし、演出操作手段の操作が検出されるまで受信用バッファに格納されているコマンドの読み出しを行なわないことで、動作チェックを指定する検査コマンドと連続して他の検査コマンドが送信された場合にも、動作チェックの検査を正常に行なうことができる。